

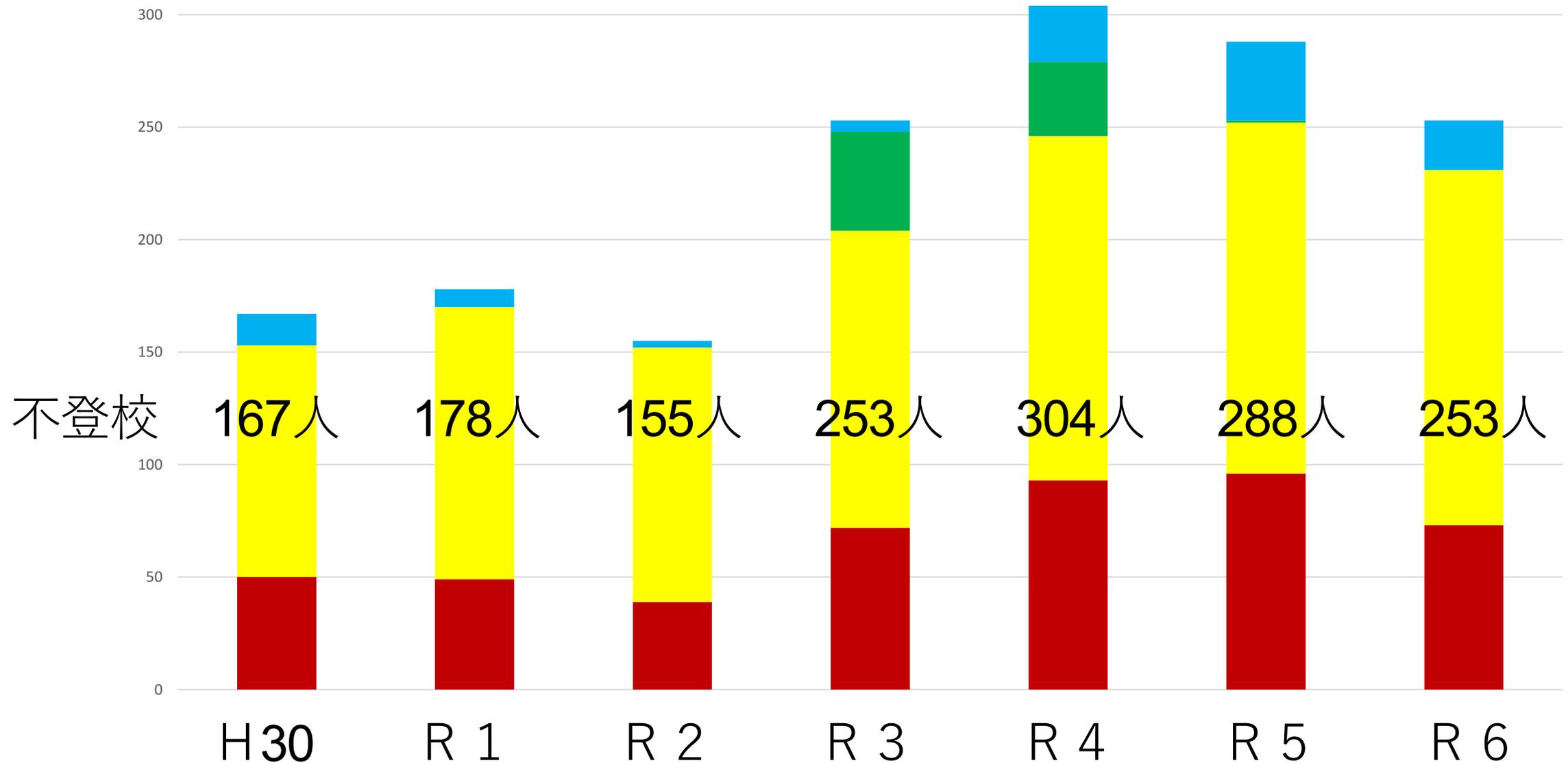
1、不登校支援について

**2、農業と地域資源を活かした
複合交流拠点の整備について**

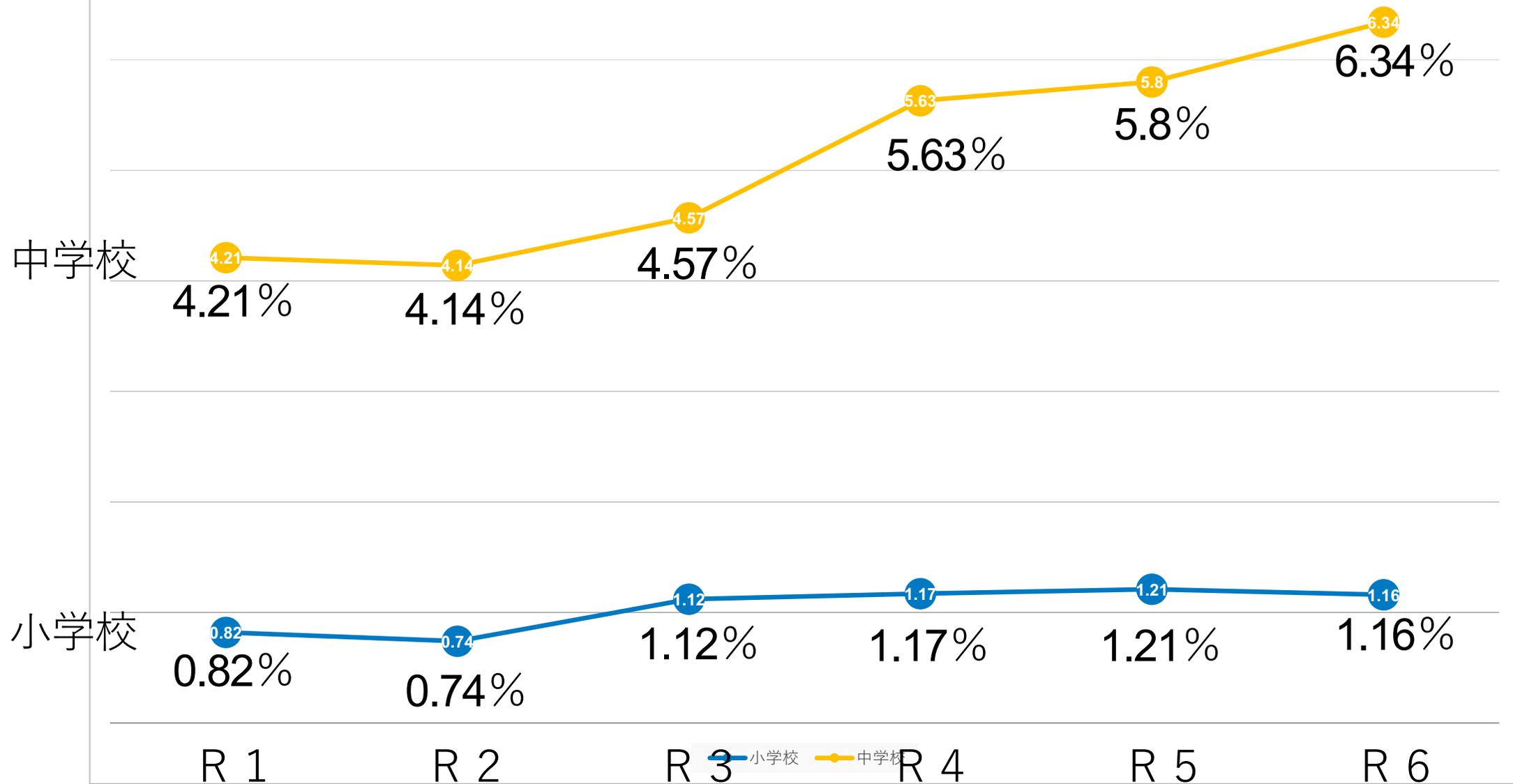
会派市民の声 小田川敦子

2025年 9月議会

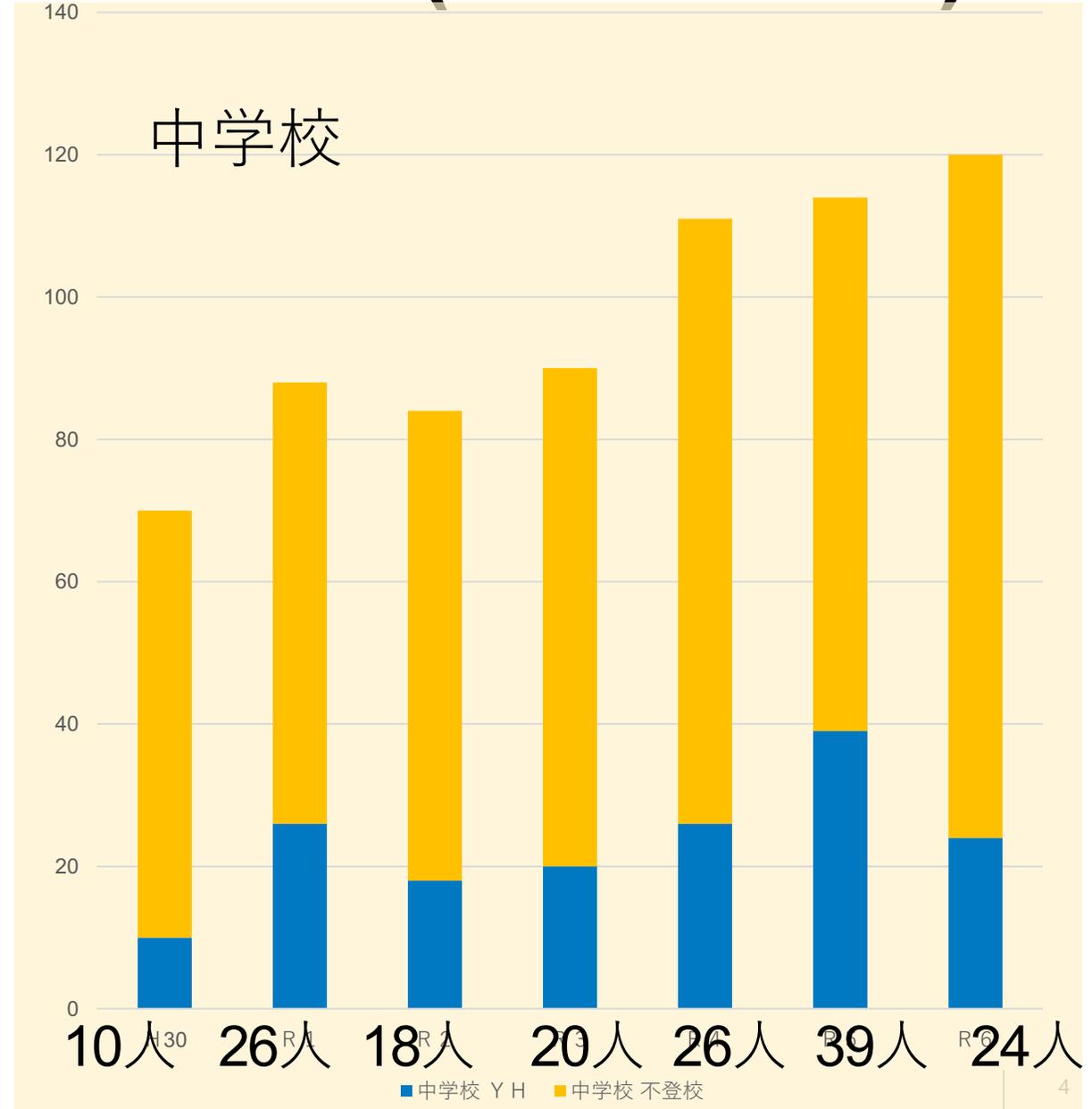
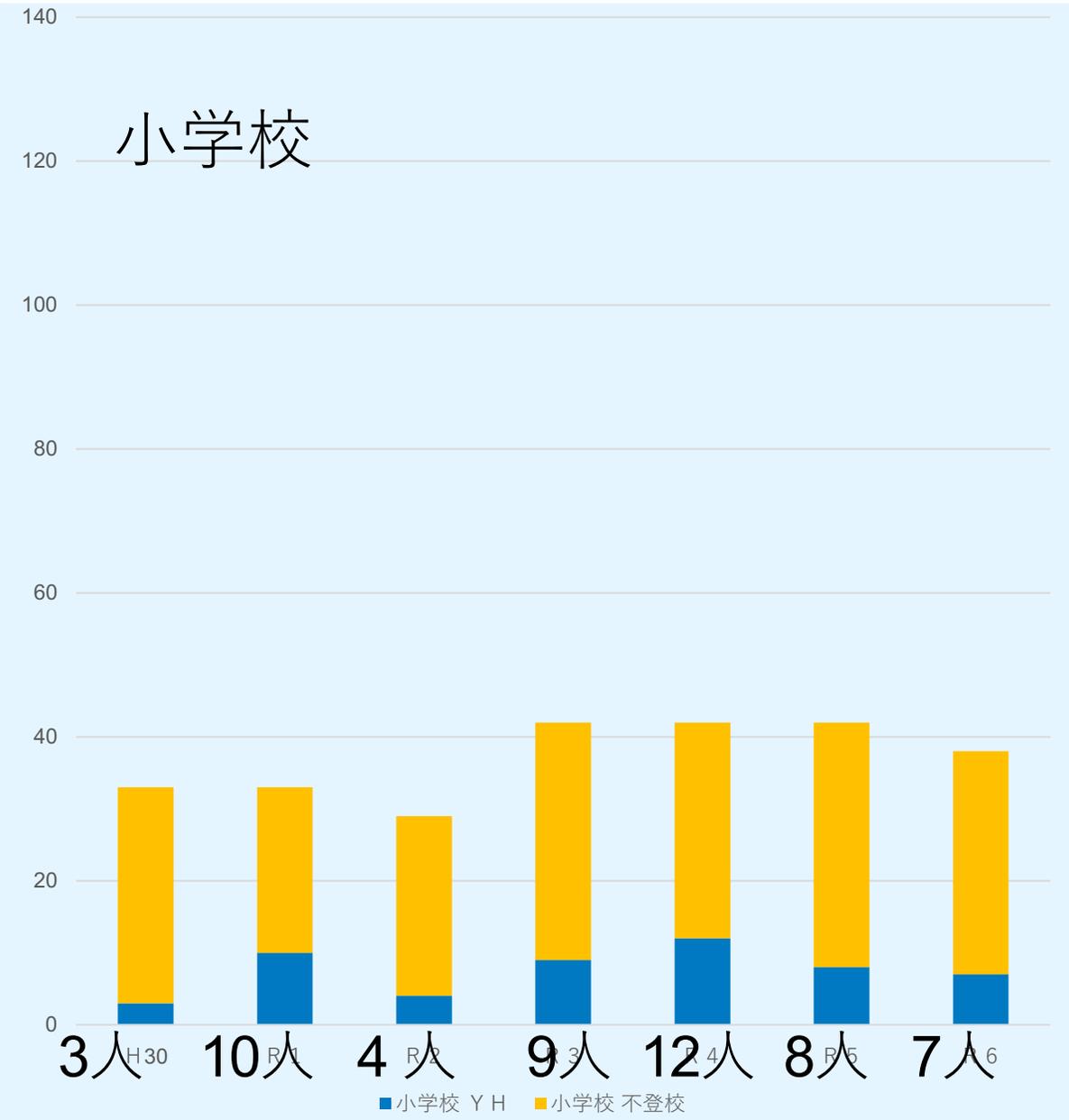
小・中学校における長期欠席者数の推移



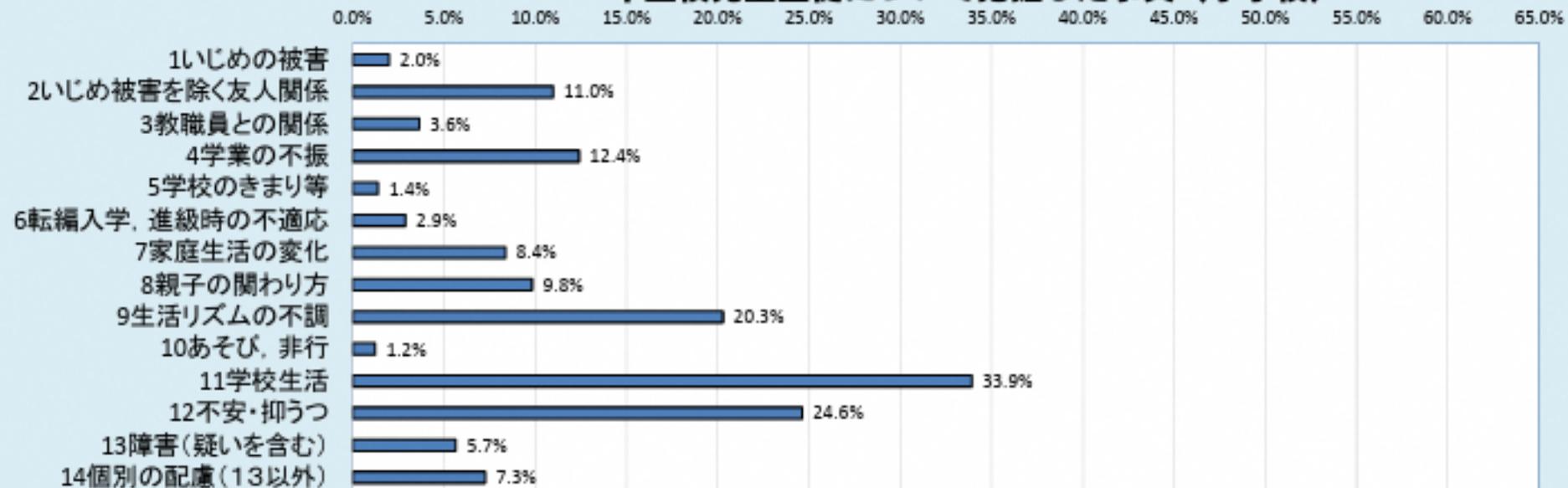
小・中学校別 不登校の割合の推移



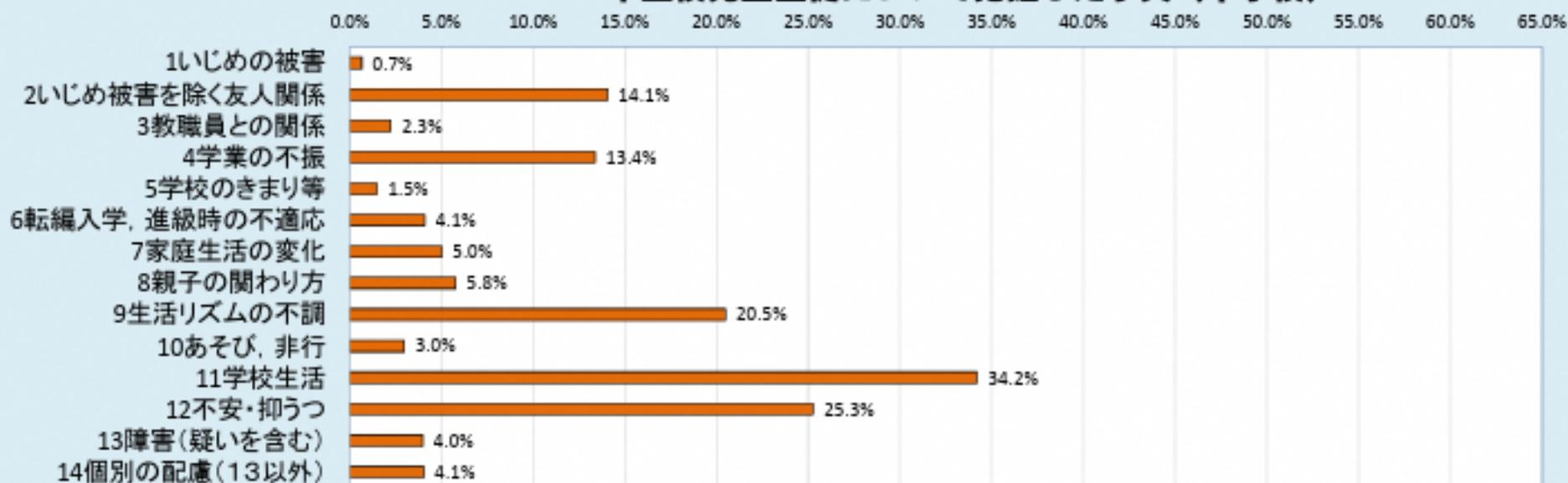
不登校におけるYH利用者の割合(H30～R6)



不登校児童生徒について把握した事実（小学校）



不登校児童生徒について把握した事実（中学校）



出所：千葉県「令和5年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」

不登校児童生徒を対象とした調査結果（千葉県）

★学校に「行きたくない」と思ったきっかけ

①27.9% 「**先生**のことで気になることがあった

（先生が好きではなかった、怖かった）」

②24.9% 「**勉強**が分からない、授業についていけなかった」

③22.2% 「**友達**のことで気になることがあった

（嫌がらせやいじめがあった）」

★どんな場所に行きたいか

①60.6% 「**何時に行ってもいい**（遅刻、早退をしてもいい場所）」

②57.4% 「ゆっくり**休める**スペース・場所がある」

保護者を対象とした調査結果（千葉県）

★学校や関係機関に関する、保護者から子供への働きかけ

①95.8% 「学校に登校するかどうかは、**子供の意思を尊重した**」

★今、子供のことで困っていること

①68.8% 「**勉強・学力**」

②59.7% 「**進路・将来**」

★支援機関を利用し始めてから子供に変化が見られたか

①58.0% 「変化が見られた」

②31.7% 「変化が見られなかった」

フリースクール等対象とした調査結果（千葉県）

★フリースクールから見た、不登校児童生徒が利用するにあたっての課題

①38.5% 「**家庭に課題のある子どもがいる**が、家庭への支援までは難しい」

②34.6% 「授業料や入会金・初期費用の**金銭的負担が大きい**」と

★フリースクール等の活動内容

①86.5% 「**相談、カウンセリング**」

②73.1% 「個別の学習」「芸術活動（音楽、美術、工芸など）」

★全体の運営費のうち、入会金・初期費用、会費（授業料）の月額、及びその他の納付金の収入により賄える程度

①「全額賄える」「70～90%程度賄える」を合わせると26.9%

②「ほとんど賄えない」「収入なし」を合わせると、**46.2%**

フリースクールの入会金・授業料の平均額 (国)

★入会金の平均

約5万3,000円、およそ3割が1万円から3万円の間

★月額の手費（授業料）の平均

約3万3,000円、「1～3万円」「3～5万円」とするフリースクールがそれぞれ4割弱（あわせて全体の74.5%）

不登校の子が通える学校の種類

- 1、フリースクール
- 2、教育支援センター（白井市＝ヤングハートしろい）
- 3、校内教育支援センター・保健室や校内フリースペース
- 4、塾・習い事
- 5、不登校特例校
- 6、夜間中学
- 7、通信制高校

広島県教育支援センター「SCHOOL“S”」

出所：広島県教育委員会

学びの場としての
環境づくり

Before



ロビー



第7研修室



第8研修室



屋外階段

広島県教育支援センター「SCHOOL“S”」

出所：広島県教育委員会

学びの場としての
環境づくり

After



ロビー



トイレ



プレイルーム



学習室



屋外階段

令和7年度事業

地域における不登校のこどもへの 切れ目ない支援事業

こども家庭庁の下で、地域における不登校のこどもへの切れ目ない支援体制を構築するため、**教育委員会と連携した首長部局からのアプローチ**による不登校のこどもや保護者への支援メニューの開発・実証等に取り組みます。

本事業の成果を、地域の実情も踏まえ、今後の不登校対策に活用することで、教育委員会におけるアプローチと相まって、不登校支援に資する地域の体制を構築することを目的として事業を実施します。

01

